

I 保健所のあらし

1 保健所の沿革

年 月	出 来 事	
1948. 1		保健所法全面改正
1948. 10	保健所法（22. 9. 5法律101号）の公布に伴い、東京都南多摩保健所が発足（町田保健所の前身）	
1955. 7	東京都南多摩保健所のうち、町田町・鶴川村・忠生村・堺村の1町3村を管轄する東京都町田保健所が新設された 管轄人口 57,622人	
1958. 2	町田町・鶴川村・忠生村・堺村が合併し町田市となる	
1971. 5	鶴川地区に、東京都町田保健所鶴川保健相談所が新設された	
1974. 10	町田保健所木造庁舎の老朽化に伴い、鉄筋コンクリート2階建ての現庁舎に改築し、開所した	
1985. 10	鶴川保健相談所を人口増加に伴う保健需要に見合う施設とするため全面改築 改築に際し、鶴川市民センター等との合同庁舎とする	
1994. 7		地域保健法制定
1996. 7	「保健所の設置等に関する条例の一部を改正する条例」公布 多摩地域の保健所は、再編整備計画により12保健所となる 当保健所は「町田保健所」の名称で存続が決定 保健所機能強化のため増改築整備工事（研修棟整備）着工	
1997. 2	増改築工事（研修棟）竣工	
1997. 3	保健所再編整備の一環として、鶴川保健相談所が閉鎖となる	
1997. 4	鶴川保健相談所を町田市に移譲	地域保健法全面施行
2001. 10	「多摩地域の保健サービスの再構築に向けて」発表	
2003. 5		健康増進法施行
2004. 4	多摩地域の都保健所再編 八王子保健所、町田保健所は保健所政令市移行に備え存置	
2006. 7	「町田市の保健所政令市移行に関する検討会」設置	
2008. 5	「町田市の保健所政令市移行に関する都・市協議会」設置	
2009. 4	市職員派遣研修開始	
2010. 8		地域保健法施行令改正「町田市が保健所政令市として指定される」
2010. 12	市議会第四回定例会にて、町田市保健所条例制定（23. 4. 1施行）町田市保健所設置決定	
2011. 4. 1	町田市保健所発足 企画部門として保健企画課の設置 市保健所として動物管理行政を開始（これにより、環境保全課で行っていた動物管理業務が移譲される） 保健企画課、生活衛生課、保健対策課の3課体制となる 保健所政令市移行により、健康課より健康づくり推進事業が移譲される	
2012. 7	保健企画課が町田市役所市庁舎7階に移転	
2013. 4	生活衛生課医薬指導係から医務薬務係へ名称を変更 保健対策課感染症係と地域保健係を統合し、地域保健第一係・第二係へ名称を変更	
2015. 4	組織改正によりいきいき健康部が保健所といきいき生活部になる 保健所は保健総務課、健康推進課、保健予防課、生活衛生課の4課体制となる	

2 管内の概況

町田市は、東京都心から南西 30 ～40km に位置し、半島のように神奈川県に突き出ている。

東西 22.3km、南北 13.2km、面積は 71.55km² で、北部は八王子市と多摩市、東、西及び南部は川崎市、相模原市、横浜市、大和市と隣接し、神奈川県と隣接する距離が長くなっている。

人口は、1965 年代から始まった住宅公団、公社及び大手不動産業者等による大型団地の建設に伴い急増し、1982 年 5 月には 30 万人を突破し、2018 年 1 月 1 日現在 428,742 人（外国人登録人口含む）で八王子市についで 2 番目に多い市である。

交通は、小田急線・東急田園都市線・JR 横浜線・京王相模原線が走り、首都圏の環状線（国道 16 号線）と放射線（国道 246 線・東名高速道路）が通っている。

町田市は「東京都保健医療計画（2008 年 3 月改定）」において、八王子市、日野市、多摩市及び稲城市とともに、「南多摩保健医療圏」に属しています。



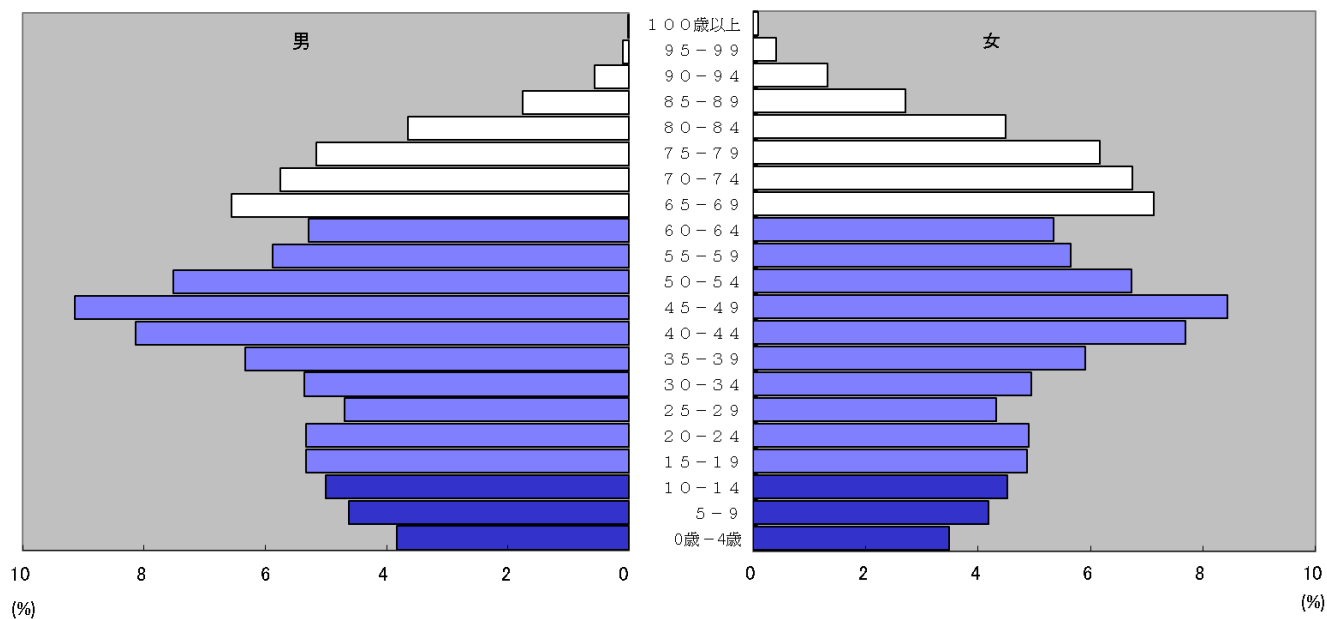
3 管内人口

(1) 性・年齢別人口及び年齢階級三区分割合 (表 3-1)

2018年1月1日住民登録人口

年齢	管内			
	総数	男	女	構成比
総数	428,742	210,268	218,474	100.0
0歳-4歳	15,652	8,046	7,606	3.7
5-9	18,853	9,719	9,134	4.4
10-14	20,407	10,528	9,879	4.8
15-19	21,854	11,210	10,644	5.1
20-24	21,903	11,192	10,711	5.1
25-29	19,280	9,855	9,425	4.5
30-34	22,090	11,277	10,813	5.2
35-39	26,221	13,316	12,905	6.1
40-44	33,911	17,129	16,782	7.9
45-49	37,676	19,235	18,441	8.8
50-54	30,510	15,797	14,713	7.1
55-59	24,695	12,350	12,345	5.8
60-64	22,796	11,121	11,675	5.3
65-69	29,331	13,774	15,557	6.8
70-74	26,843	12,105	14,738	6.3
75-79	24,309	10,853	13,456	5.7
80-84	17,466	7,673	9,793	4.1
85-89	9,579	3,674	5,905	2.2
90-94	4,073	1,191	2,882	0.9
95-99	1,099	204	895	0.3
100歳以上	193	18	175	0.0
不詳	1	1	0	0.0
年少人口 (0-14)	54,912	28,293	26,619	12.8
生産年齢人口 (15-64)	260,936	132,482	128,454	60.9
老年人口 (65歳以上)	112,893	49,492	63,401	26.3

(2) 人口ピラミッド (表 3-2)



(3) 町別世帯数・人口 (表 3-3)

(2018年1月1日住民登録人口)

町名	世帯数	人口		
		総数	男	女
町田市総数	194,121	428,742	210,268	218,474
原町	8,387	14,257	7,124	7,133
森野	6,703	13,046	6,192	6,854
中	5,267	9,603	4,718	4,885
旭町	2,502	4,960	2,541	2,419
玉川学園	7,838	16,493	7,832	8,661
東玉川学園	1,433	3,362	1,656	1,706
金森東	6,600	14,633	7,051	7,582
金森東	3,303	7,304	3,480	3,824
本町	12,407	25,439	12,409	13,030
南大成瀬	4,705	10,912	5,392	5,520
西大成瀬	2,163	5,201	2,552	2,649
成瀬(丁目)	4,179	9,691	4,723	4,968
南成瀬	4,853	10,507	5,224	5,283
成瀬台	3,332	7,954	3,810	4,144
成瀬が丘	2,273	4,591	2,278	2,313
高ヶ坂	4,818	10,614	5,266	5,348
山崎町	7,439	16,026	7,664	8,362
木曾町	149	351	168	183
木曾東	8,221	15,199	7,415	7,784
木曾西	3,283	8,028	3,912	4,116
金井町	3,641	8,193	4,047	4,146
金井(丁目)	4,562	11,251	5,551	5,700
鶴間		-		
鶴間(丁目)	3,666	8,652	4,215	4,437
南町	4,534	10,484	5,131	5,353
小川		-		
小川(丁目)	5,510	13,575	6,706	6,869
つくし野	2,801	6,658	3,148	3,510
南つくし野	2,368	5,731	2,772	2,959
小野路町	2,058	3,926	2,023	1,903
野津田町	4,068	10,273	5,050	5,223
大蔵町	3,992	9,048	4,532	4,516
真光寺町	689	1,575	824	751
真光寺(丁目)	2,262	5,482	2,684	2,798
広袴町	421	970	481	489
広袴(丁目)	1,416	3,372	1,716	1,656
能ヶ谷	4,738	10,854	5,228	5,626
三輪町	3,099	6,610	3,487	3,123
三輪緑山	2,233	5,209	2,485	2,724
鶴川	6,276	12,690	6,119	6,571
薬師台	1,085	2,897	1,378	1,519
図師町	3,479	8,417	4,252	4,165
根岸町	273	672	333	339
根岸(丁目)	890	2,084	1,024	1,060
矢部町	707	1,665	836	829
常盤町	1,982	4,657	2,366	2,291
上山田町	1,785	4,841	2,411	2,430
下山田町	1,731	3,910	1,887	2,023
忠生	3,404	7,281	3,632	3,649
小山田桜台	1,562	3,583	1,724	1,859
相原町	6,923	15,198	7,453	7,745
小山丘	7,364	18,298	9,266	9,032
小山ヶ丘	4,342	11,667	5,690	5,977
山崎(丁目)	405	848	410	438

(4) 年次別人口の推移 (表 3-4)

各年10月1日 (国勢調査及び推計人口)

年次	町田市	東京都	全国
2008年	419,549	12,898,939	128,084,000
2009年	422,112	12,988,797	128,032,000
2010年	426,987	13,159,388	128,057,000
2011年	425,173	13,186,562	127,834,000
2012年	425,155	13,216,221	127,593,000
2013年	426,410	13,286,735	127,414,000
2014年	426,448	13,378,584	127,237,000
2015年	426,999	13,513,734	127,095,000
2016年	428,203	13,634,685	126,933,000
2017年	429,070	13,742,906	126,706,000

資料 全国人口 (日本人) については、総務省統計局による推計人口
東京都人口については、東京都総務局統計部による推計人口
2010年、2015年は国勢調査による。

4 施設の概要

(1) 町田市保健所中町庁舎

ア 施設の概要

所在地 東京都町田市中町二丁目 13 番 3 号
敷地面積 2,176.84 m²

(m²)

	本館		研修棟	
竣工	1974年9月28日		1997年2月14日	
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上2階建		鉄骨造2階建 (1階ピロティ)	
内訳	地階	167.24	ピロティ	駐車場
	1階	614.58		
	2階	599.73	2階	研修室等
	塔屋	44.46		
	《附属施設》			
	犬舎	7.50		
	車庫	42.80		
計		1426.01		376.23

(2) 健康福祉会館

ア 施設の概要

所在地 東京都町田市原町田五丁目 8 番 21 号
敷地面積 1,817.14 m²

(m²)

竣工	1989年3月25日	
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階建	
内訳	地階	769.74
	1階	998.25
	2階	929.91
	3階	892.41
	4階	787.11
	PH	51.62
計		4429.04

(3) 鶴川保健センター

ア 施設の概要

所在地 東京都町田市大蔵町 1981 番地 4
敷地面積 430.29 m²

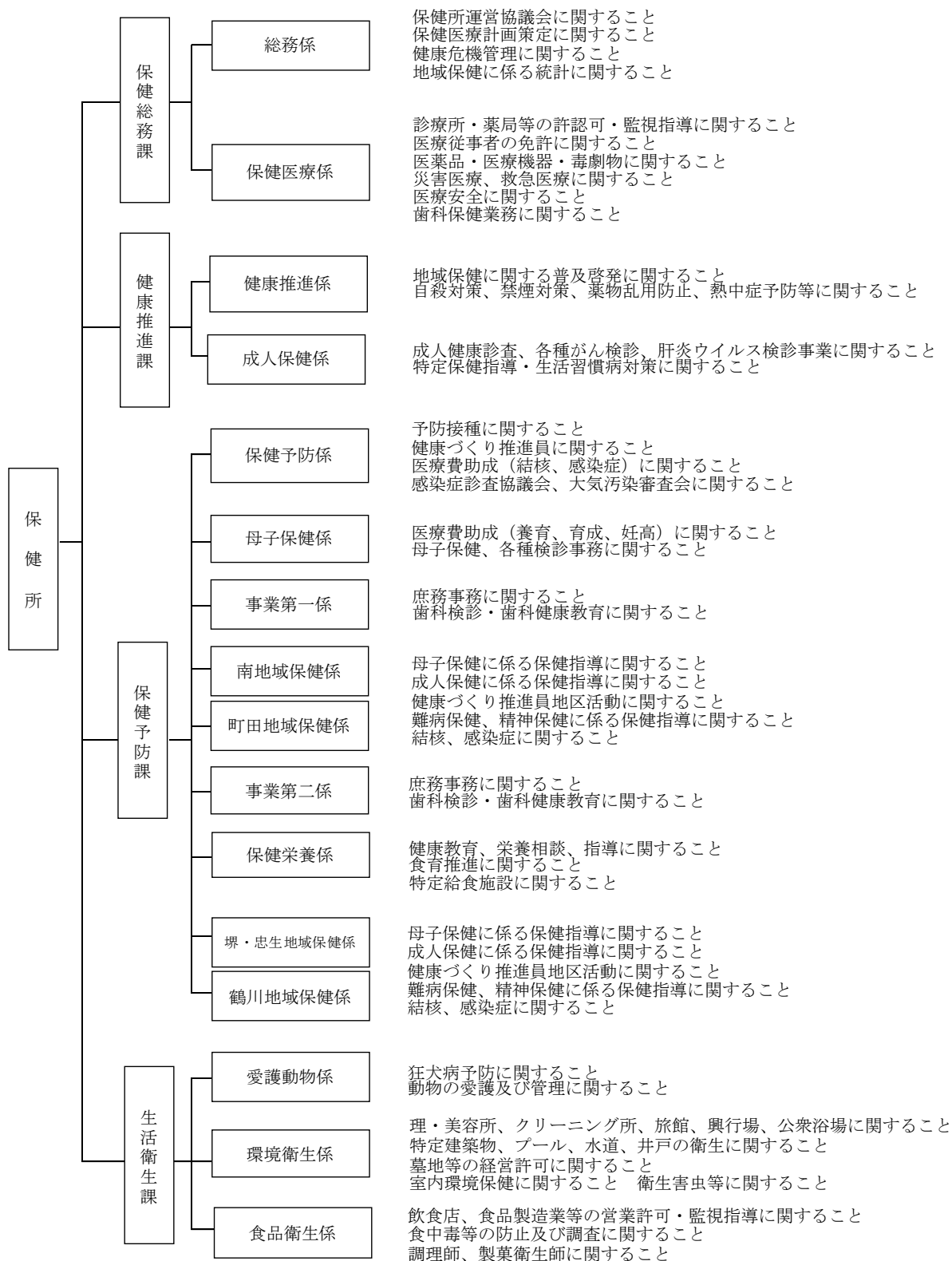
(m²)

竣工	1985年10月15日	
構造・規模	鉄筋コンクリート造・地下 1階付2階建の1階の一部	
内訳	地階	
	1階	370.29
	2階	
計		370.29

5 保健所の組織及び分掌事務

(1) 保健所の組織図

(2017年4月1日現在)



(2) 職員配置表 (表 5-1)

2017年4月1日現在

所 属		総 数	医 師	事 務	保 健 師	看 護 師	保 育 士	心 理 相 談 員	精 神 保 健 福 祉 士	栄 養 士	歯 科 衛 生 士	薬 劑 師	獣 医 師	衛 生 技 術	放 射 線 技 師
総 数	職員	108	3	38	36					5	5	5	8	8	
	嘱託	38		9	11	5	1	1	1	4	4	1			1
保健所長		1	1												
保健総務課	職員	12		6	1						1	2	1	1	
	嘱託	3		1		1						1			
健康推進課	職員	11		10	1										
	嘱託	2		1	1										
保健予防課	職員	62	2	17	34					5	4				
	嘱託	32		6	10	4	1	1	1	4	4				1
生活衛生課	職員	22		5								3	7	7	
	嘱託	1		1											

6 決算状況

2017 年度歳入決算

(円)			
款項目節	予算現額	調定済額	収入済額
12. 分担金及び負担金	10,913,000	7,393,221	7,393,221
1. 負担金	10,913,000	7,393,221	7,393,221
3. 衛生費負担金	10,913,000	7,393,221	7,393,221
1. 保健所費負担金	5,579,000	3,455,997	3,455,997
2. 予防接種費負担金	5,334,000	3,937,224	3,937,224
13. 使用料及び手数料	36,529,000	40,634,800	40,634,800
1. 使用料	1,378,000	1,621,850	1,621,850
3. 衛生使用料	1,378,000	1,621,850	1,621,850
1. 健康福祉会館使用料	1,378,000	1,621,850	1,621,850
2. 手数料	35,151,000	39,012,950	39,012,950
3. 衛生手数料	35,151,000	39,012,950	39,012,950
1. 犬登録手数料	16,173,000	16,393,490	16,393,490
5. 保健所許可手数料	18,958,000	22,585,860	22,585,860
6. 諸証明手数料	20,000	33,600	33,600
14. 国庫支出金	61,337,000	62,415,370	62,415,370
1. 国庫負担金	23,967,000	24,827,151	24,827,151
2. 衛生費国庫負担金	23,967,000	24,827,151	24,827,151
1. 未熟児養育医療給付費負担金	10,293,000	10,293,725	10,293,725
2. 感染症対策費負担金	1,946,000	2,805,149	2,805,149
3. 結核患者入所医療療養費負担金	9,228,000	9,228,277	9,228,277
4. 医療給付費負担金	2,500,000	2,500,000	2,500,000
2. 国庫補助金	37,370,000	37,588,219	37,588,219
3. 衛生費国庫補助金	37,370,000	37,588,219	37,588,219
2. 感染症対策費補助	3,119,000	2,905,000	2,905,000
3. 特定疾患等対策費補助	129,000	120,000	120,000
4. 結核患者医療療養費補助	981,000	981,219	981,219
5. 地域保健対策費補助	657,000	569,000	569,000
7. 健康増進対策費補助	4,692,000	4,562,000	4,562,000
6. 子ども・子育て支援交付金	15,537,000	16,196,000	16,196,000
8. 母子保健衛生費補助	12,255,000	12,255,000	12,255,000
15. 都支支出金	208,989,000	195,239,100	194,710,064
1. 都負担金	39,257,000	34,916,364	34,387,328
2. 衛生費都負担金	39,257,000	34,916,364	34,387,328
2. 健康増進事業費負担金	32,781,000	29,412,130	28,883,094
3. 医療給付費負担金	1,330,000	357,372	357,372
4. 未熟児養育医療給付費負担金	5,146,000	5,146,862	5,146,862
5. 感染症流行予測調査費負担金	0	0	0
2. 都補助金	156,792,000	147,818,684	147,818,684
2. 民生費都補助金	879,000	819,695	819,695
22. 子ども家庭支援包括補助事業費補助	879,000	819,695	819,695
3. 衛生費都補助金	155,913,000	146,998,989	146,998,989
1. 救急医療対策費補助	4,000,000	4,000,000	4,000,000
2. 予防接種事故対策費補助	2,719,000	2,231,325	2,231,325
3. 医療保健政策包括補助事業費補助	56,857,000	56,538,000	56,538,000
4. 訪問看護事業費補助	1,381,000	1,391,400	1,391,400
5. 食育推進活動支援事業費補助	799,000	799,000	799,000
6. 子ども・子育て支援交付金	15,537,000	16,196,000	16,196,000
9. 出産・子育て支援事業費補助	61,842,000	51,301,000	51,301,000
10. 在宅療養推進事業費補助	10,000,000	10,000,000	10,000,000
11. 地域自殺対策強化交付金	2,778,000	2,533,000	253,300
17. 大気汚染健康障害者医療費助成制度改正臨時交付金	0	2,009,264	2,009,264
3. 委託金	12,940,000	12,504,052	12,504,052
3. 衛生費委託金	12,940,000	12,504,052	12,504,052
1. 衛生統計調査委託金	1,511,000	0	0
2. 保健衛生事務委託金	11,429,000	12,504,052	12,504,052
16. 財産収入	1,998,000	1,998,000	1,998,000
1. 財産運用収入	1,998,000	1,998,000	1,998,000
1. 財産貸付収入	1,998,000	1,998,000	1,998,000
1. 土地建物貸付収入	1,998,000	1,998,000	1,998,000
20. 諸収入	668,000	576,648	576,648
4. 受託事業収入	1,000	0	0
3. 衛生費受託事業収入	1,000	0	0
1. 石綿健康被害救済給付事務受託収入	1,000	0	0
6. 雑入	667,000	576,648	576,648
1. 雑入	667,000	576,648	576,648
2. 光熱水費使用料	55,000	56,512	56,512
4. 複写機等使用料	1,000	0	0
5. 非常勤職員等雇用保険被保険者負担金	9,000	1,600	1,600
6. 講習会等参加費	211,000	153,000	153,000
19. 航空機常時測定装置設置料	11,000	10,312	10,312
26. 航空機常時測定装置設置料	9,000	11,072	11,072
32. 実習生受入謝礼	277,000	270,000	270,000
172. 後期高齢者医療制度長寿・健康増進事業費補助金	94,000	74,152	74,152
合計	320,434,000	308,257,139	307,728,103

2017 年度歳出決算

(円)

款項目節	予算現額	支出済額	不用額
4. 衛生費	2,408,287,000	2,112,302,232	295,984,768
1. 保健衛生費	2,408,287,000	2,112,302,232	295,984,768
1. 保健総務費	240,059,329	237,668,367	2,390,962
1. 報酬	683,000	524,060	158,940
4. 共済費	5,000	0	5,000
8. 報償費	690,000	452,820	237,180
9. 旅費	1,058,572	921,460	137,112
11. 需用費	2,025,588	1,800,375	225,213
消耗品費	1,386,428	1,245,795	140,633
印刷製本費	573,000	498,420	74,580
修繕料	57,160	56,160	1,000
医薬材料費	9,000	0	9,000
12. 役務費	2,018,000	800,766	1,217,234
13. 委託料	211,260,249	210,961,904	298,345
14. 使用料及び賃借料	77,000	68,682	8,318
15. 工事請負費	973,080	973,080	0
18. 備品購入費	5,005,840	5,004,720	1,120
19. 負担金補助及び交付金	13,885,000	13,783,500	101,500
23. 償還金利子及び割引料	2,378,000	2,377,000	1,000
2. 健康推進費	470,441,000	419,562,738	50,878,262
4. 共済費	25,000	9,694	15,306
7. 賃金	2,347,000	2,187,999	159,001
8. 報償費	1,258,000	1,084,000	174,000
9. 旅費	102,000	56,247	45,753
11. 需用費	11,428,000	9,635,932	1,792,068
消耗品費	722,000	616,965	105,035
印刷製本費	10,706,000	9,018,967	1,687,033
12. 役務費	8,853,000	8,561,081	291,919
通信運搬費	8,698,000	8,500,300	197,700
保険料	155,000	60,781	94,219
13. 委託料	446,232,000	397,896,241	48,335,759
14. 使用料及び賃借料	176,000	131,544	44,456
23. 償還金利子及び割引料	20,000	0	20,000
3. 保健予防費	1,641,685,671	1,411,757,823	229,927,848
1. 報酬	7,104,000	5,253,792	1,850,208
4. 共済費	175,000	152,302	22,698
7. 賃金	41,447,000	39,222,829	2,224,171
8. 報償費	19,643,000	18,209,716	1,433,284
9. 旅費	1,089,000	840,621	248,379
11. 需用費	75,624,911	62,189,612	13,435,299
消耗品費	35,223,000	30,555,651	4,667,349
印刷製本費	10,662,000	8,766,463	1,895,537
光熱水費	20,816,000	14,482,689	6,333,311
修繕料	6,347,911	5,831,949	515,962
賄材料費	101,000	90,677	10,323
医薬材料費	2,475,000	2,462,183	12,817
12. 役務費	6,564,000	3,986,984	2,577,016
通信運搬費	2,054,000	1,455,342	598,658
手数料	2,777,000	854,956	1,922,044
保険料	1,733,000	1,676,686	56,314
13. 委託料	1,378,902,760	1,194,489,297	184,413,463
14. 使用料及び賃借料	855,000	665,215	189,785
18. 備品購入費	213,000	166,752	46,248
19. 負担金補助及び交付金	46,183,000	36,314,993	9,868,007
20. 扶助費	45,850,000	32,241,208	13,608,792
22. 補償・補填及び賠償金	4,000	0	4,000
23. 償還金利子及び割引料	18,031,000	18,024,502	6,498
4. 生活衛生費	56,101,000	43,313,304	12,787,696
8. 報償費	428,000	352,800	75,200
9. 旅費	605,000	369,870	235,130
11. 需用費	12,891,000	10,335,698	2,555,302
消耗品費	3,709,000	3,147,585	561,415
印刷製本費	1,858,000	1,491,782	366,218
光熱費	4,215,968	2,877,499	1,338,469
修繕料	2,838,032	2,551,391	286,641
飼料費	270,000	267,441	2,559
12. 役務費	6,693,000	3,086,537	3,606,463
通信運搬費	1,173,000	921,699	251,301
手数料	5,501,000	2,147,088	3,353,912
保険料	19,000	17,750	1,250
13. 委託料	28,614,000	24,413,600	4,200,400
14. 使用料及び賃借料	429,000	356,701	72,299
18. 備品購入費	600,000	540,108	59,892
19. 負担金補助及び交付金	5,836,000	3,857,990	1,978,010
22. 補償・補填及び賠償金	1,000	0	1,000
23. 償還金利子	4,000	0	4,000

7 研修・教育

(1) 研究報告

第76回 日本公衆衛生学会 (11月2日)

町田市ひきこもり者地域支援ネットワークの強化に向けた取り組み

(報告者：保健予防課職員)

(2) 人材育成研修-圏域での取り組み

南多摩保健医療圏では、政令市保健所も多摩地域の保健所としてネットワークを築いていけるよう、南多摩保健所が事務局となり、圏域5市（八王子市、町田市、多摩市、日野市、稲城市）の連絡会や人材育成研修会を実施しており、町田市保健所も企画運営に協力している。

新任期保健師向け人材育成研修実施状況（表7-1）

日程	内 容	出席者数
10月23日 10月30日	プロの保健師であるためにVol. 15 「地域で求められる保健師であるために」 講師：南多摩保健所地域保健推進担当課長	10月23日 全体 13 町田 1
	「個別支援のためのアセスメント」 講師：公益財団法人東京都医学総合研究所	10月30日 全体 13 町田 1
	「事例検討」	

※グループワークには、後輩育成の一環として各保健所の中堅期の保健師がスーパーバイザーとして参加。町田市からは、保健予防課の保健師がスーパーバイザーとして参加。

入職2～3年目保健師向け人材育成研修実施状況（表7-2）

日程	内 容	出席者数
10月13日 11月9日	プレ中堅期保健師研修	10月13日 全体 11 町田 2
	「保健活動の地域診断への展開 ～PDCAサイクルをまわしていくために～」 講師：帝京平成大学ヒューマンケア学部教授	11月9日 全体 11 町田 2

入職3年目から主任期保健師向け人材育成研修実施状況（表7-3）

日程	内 容	出席者数
9月13日	中堅期保健師研修 「これからの自身のキャリアプランニングを考える ～将来を見据えた保健師活動のために～」 講師：東京家政大学看護学部看護学科准教授	全体 15 町田 5

南多摩保健医療圏地域保健・医療・福祉推進研修（人材育成研修：栄養士）
実施状況（表7-4）

日程	内容	出席者数
8月25日	講演 「給食施設におけるムスリム対応」 講師 株式会社二宮 代表取締役社長	全体：55 町田：7

食育シンポジウム実施状況（表7-5）

日程	内容	出席者数
2018年 2月28日	<p>【第一部：基調講演】 「食品ロスはなぜ生まれるのか～その現状と取り組み事例～」 講師：株式会社office 3.11 代表取締役</p> <p>【第二部：シンポジウム】 「食品ロスを 今 考える～様々な取組事例と私たちにできること～」 コーディネーター：株式会社office 3.11 代表取締役</p> <p><取組報告> 1 「日常の食材を取り入れた備蓄」 社会福祉法人福音会 特別養護老人ホーム福音の家 管理栄養士 2 「つながる食育活動」 社会福祉法人菊清会 甲ノ原保育園 栄養士 3 「無料スーパー、地域コミュニティ形成への取り組み」 NPO法人シェア・マインド 代表理事</p> <p><意見交換会></p>	全体：107 町田：19

(3) 実習生指導

公衆衛生を担う人材の育成のため、大学等の依頼に基づき保健師学生や管理栄養士学生等の実習生を受け入れ、保健所事業の説明、公衆衛生活動の実践指導や体験参加等を実施している。

実習生指導状況 (表 7-6)

対象	学校名	実施期間	実習生数	指導内容
保健師学生	杏林大学	4週間	6 延118	健診・家庭訪問・面接・電話相談・健康教育・グループ活動の見学
管理栄養士学生	実践女子大学	7日間	10 延70	特定給食施設指導、食育推進、母子健康教育、成人健康教育、課題研究
	東京医療保健大学	7日間	10 延70	
医学生	北里大学	7日間	14	公衆衛生医師の役割、保健所業務の説明及び見学
歯科衛生士学生	アポロ歯科衛生士専門学校	2日間	3 延12	公衆衛生における歯科衛生士と保健所業務の説明、健診の見学

8 各種協議会

(1) 町田市主催

ア 保健所運営協議会

地域保健法に基づき、地域保健及び保健所の運営に関する事項を審議するため、保健所運営協議会を設置、開催している。

2017年度は、「まちだ健康づくり推進プラン(第5次町田市保健医療計画 2018年度～2023年度)」の策定を行った。

保健所運営協議会 (表8-1)

開催日	出席者数	協議内容
5月26日	8	<ul style="list-style-type: none"> ・町田市民の保健医療意識調査 調査結果報告書 について ・まちだ健康づくり推進プラン(第5次町田市保健医療計画)について
7月24日	7	<ul style="list-style-type: none"> ・まちだ健康づくり推進プラン(第5次町田市保健医療計画) (素案) 第2版について ・パブリックコメントの実施について
2018年 3月2日	9	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちだ健康づくり推進プラン(第5次町田市保健医療計画)」(案)の市長への答申について ・町田市保健所の2017年度の主な事業報告及び2018年度の主な事業計画について

(2) 東京都南多摩保健所主催

南多摩保健医療協議会及び各部会や南多摩健康危機管理対策協議会が設置されており、南多摩保健医療圏域内における保健医療施策の協議や情報の共有を図っている。また、圏域内の保健・医療・福祉関係者への支援研修として、南多摩地域保健医療福祉フォーラムが開催されており参画している。

ア 南多摩地域保健医療協議会

南多摩地域保健医療協議会 (表8-2)

名称	開催日	開催場所	内容
南多摩地域保健医療協議会	10月26日	JTBフォレスト	地域保健医療推進プランの骨子案について 他
健康づくり部会	2018年 2月27日	南多摩保健所	1 地域保健医療推進プラン最終評価について
健康安全部会	2018年 2月8日	南多摩保健所	2 改定地域保健医療推進プラン 重点プラン・指標について
地域医療・地域包括ケア部会	2018年 2月20日	南多摩保健所	3 プラン推進に係る各機関からの取組報告

イ 南多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン

南多摩保健医療圏（八王子市、町田市、日野市、多摩市、稲城市）に暮らす住民一人ひとりの健康増進と健康危機に対応する基本的な取組と今後の方向を示すものとして、「南多摩保健所医療圏地域保健医療推進プラン」を作成している。

「南多摩保健医療圏地域保健医療推進プラン」（平成 25 年度～平成 29 年度）に基づいて取組を行った。

（3）その他主催

ア 町田市保健医療協議会

町田市医師会主催による、町田市の保健医療行政の向上を目的とした協議会である。

2017 年度は 7 月に開催され、町田市内の保健衛生に関する事項について協議を行った。

町田市保健医療協議会構成機関（表8-3）

事務局	機関
○	(1) 町田市医師会 (2) 町田市歯科医師会 (3) 町田市薬剤師会 (4) 町田消防署 (5) 八王子労働基準監督署町田支所 (6) 町田市 (7) 町田市保健所 (8) 町田消防署

町田市保健医療協議会開催状況（表8-4）

日時	場所	議題
7月27日	町田市医師会館	(1) 特定機能病院等における小児医療費窓口負担軽減について (2) 産後健診（2週間、1か月）とその補助券配布について (3) 子供を希望する市民の生殖医療に対する補助の要望 (4) 救急医療情報キットの現状について (5) ケアマネサマリー（町田市入院時・外来受診時情報提供書）について (6) 地域障害者支援センターの評価について (7) 就学後の6歳児に対してフッ素塗布の導入を図られたい (8) 災害時歯科診療の拠点整備と備蓄について (9) 緊急医療救護所等における医薬品調達検討に関する担当者及び窓口の設置について (10) 学校教育における薬物乱用教室

